



おきなわ



2020年(令和2年)1月30日

私保連だより No.140



沖私保連
HP



発行所：一般社団法人 沖縄県私立保育園連盟
〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1 Tel.098-887-1270

発行人：仲地 賢 編集：広報部



「おおきいじゃがいもだ～！うれしいなあ」（たんぽぽ保育園）



● 新年のごあいさつ 会長	2P	● 保育士の声	10~11P
● 新年のごあいさつ 子ども生活福祉部長	3P	● 子どものつぶやき・冬の光景	12P
● 令和元年度 受賞者紹介	4P	● 沖私保連の動き	13P
● 沖私保連新年交流会	5P	● お詫び	13P
● 各ブロック長挨拶	6~7P	● 編集後記	14P
● 私保連まつり	8~9P	● 広 告	14~16P

新年のごあいさつ



一般社団法人
沖縄県私立保育園連盟
会長 仲地 賢

あけましておめでとうございます。

会員園の皆様と、当連盟が平素よりお世話になっている関係各位にとりまして、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は、令和となって初めてを迎える年、また十二支の最初に数えられる子年、ということもあり新しい時代の幕開けを予感させるような、いつもの年と違った特別な感慨を持った方も多いのではないかでしょうか。新年の展望を述べる前に、旧年のお礼を各方面の方々に申し上げつつ旧年を振り返りたいと思います。

中でも、特に昨年10月からの幼児教育・保育の無償化では、食材費が公定価格から切り離され、保護者から実費徴収となりました。平成30年末に県内の保育三団体で県選出の国会議員事務所を訪問し要請書を手渡しました。また九州各県三団体でも同様に各県選出国会議員へ要請行動を行い、食材費も保育費と同じように無償化すべきとの要請へ行つきましたが、私たち保育現場の要望は結局は聞き届けられず、ご案内のように食材費の無償化はおろか、主食費・副食費の金額さえも各県・各市町村間で格差を生じさせる結果となりました。只、要請行動を通して感じたのは、何人もの国会議員の先生方が保育のことに真剣に耳を傾け、正しい理解を持たれているようになってきたことです。それはこれまでの地道な要請行動の成果であると感じています。引き続き国や県・市町村に対し粘り強く予算要望、要請活動を行っていく必要を感じています。

昨年の振り返りでもう一つ筆すべきは、11月2日に開かれた「私保連まつり」です。「めざそう!どの子も輝ける社会の実現を築こう!子育てを楽しむ文化を」のテーマを掲げ、沖縄県知事(代理)、うるま市長、県社協会長(代理)のご臨席の下、1千5百人を超える入場者で賑わいました。中でも、県内外各方面の著名な方々から「保育園(士)応援メッセージ」を頂いたことは我々保育者にとって大きな喜びと希望となりました。記念講演ではファミリートーク子育てカウンセラーの金子耕氏から、子育てに欠かせないいくつかの視点、「時間と感動の共有」を

持つことの大切さを学びました。まつりにご協力くださった方々にこの紙面を借りてお礼申し上げます。

さて、今年は子年。冒頭申し上げたように、干支で最初に数えられる動物です。ネズミは有名なキャラクターも手伝って愛されるイメージもある一方、賢くてすばしこい生き物としても身近な存在です。窮鼠猫を咬むという諺があるように、追い詰められたら天敵でも向かっていく勇気も持っており、沖縄を取り巻く状況や保育界の制度問題等で目の前の大きな障害に対し立ち向かっていく年になるかもしれません。

昨日11月25日に、当連盟の親組織である全私保連と日保協、全保協連名で内閣府子ども・子育て本部、厚労省子ども家庭局、財務省主計局に対し、「令和2年度保育関係予算・制度等に向けた要望書」を手交しました。主な要望内容は、①積上げ方式の堅持、②土曜日減算問題、③人口減少地域問題、④災害時の法定基準、等々です。

ある法学者によると、今の財政状況では社会保障制度の削減や消費税の増税分を主要財源とするしかないという政府の主張は間違っており、年金制度の正確な仕組みを知らせ、200兆円近い積立金をハイリスクな国内株式などで市場運営することをやめて取り崩していくけば、生活保護基準を上回る老齢基礎年金の支給も可能であることはあまり知らされていない、と言うのです。

厚労省の官僚が、「ペリー・プレスクール研究」の成果を公言する場面に偶然居合わせました。保育所保育の効果が国民に広く周知されれば、私たち保育者にとっても追い風となります。現在の保育基準(人的配置や面積基準等)はOECDでは最低レベルであることは明らかですので、そこにいよいよ着手する布石とも受け止められ、そのような理解者が国会議員や官僚の間に増えることは、保育にかける予算や制度も改善されることに繋がります。

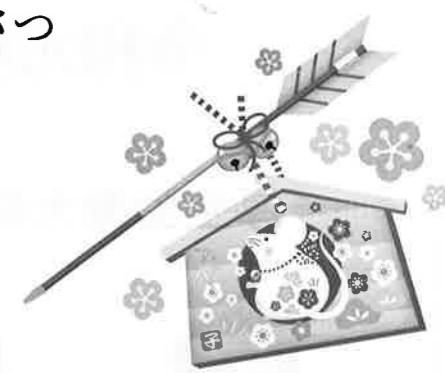
当連盟の定款目的は、「児童福祉法第24条1項に基づく『市町村の保育実施義務(委託)』を政省令等に反映させることによる私立保育園の基盤を確立すること」です。保育実施義務者である市町村と、委託先の私立保育園とが、現行の保育制度が子どもの最善の利益につながる制度となっているかを常に協議していくことが必要だと思います。

むすびに、今年令和2年も皆様にとって実り多い年になりますように、またどの子にとってもいつも笑顔でいられる素敵な年になりますよう祈念し、念頭のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ



沖縄県子ども生活福祉部
部長 大城 玲子



沖縄県私立保育園連盟会員の皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。年頭にあたり、新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より、本県の子ども達の健やかな成長のため、児童福祉の向上に御尽力いただき、心から感謝申し上げます。

さて、沖縄県においては、令和2年度から6年度を計画期間とする第二期黄金つ子(くがにつこ)応援プランの策定に向けて、各市町村における「量の見込み」、「提供体制の確保方策」等を取りまとめていきます。

第一期計画においては、市町村と連携し、皆様の御協力も得ながら取り組んできたところ、概ね計画を達成する提供体制の確保が図されました。

しかしながら、昨年10月にスタートした幼児教育・保育無償化の影響や女性就業率の向上、潜在需要の掘り起こしなど、保育ニーズの高まり等により、令和元年度末を目標として取り組んできた、待機児童解消時期を見直さざるを得ない状況にあります。

沖縄県としましては、引き続き、施設整備や保育士確保に取り組むとともに、計画の前倒しも視野に入れながら、可能な限り早期の待機児童解消に向け、市町村と連携し、取り組んでまいります。

幼児期は、豊かな人格形成の基礎を培う重要な時期であり、質の高い幼児教育・保育の提供のために、保育士の不足は喫緊の課題であると認識しております。

このため沖縄県では、保育士を目指す学生に対する修学資金等の貸付や市町村が行う保育士試験対策講座の費用補助、また潜在保育士に対する復職支援などを行っております。

潜在保育士の復職支援については、沖縄県保育士・保育所総合支援センターにおける就労斡旋や研修等の支援のほか、一定期間就業すれば全額が返還免除となる就職準備金や未就学児の保育料の貸付を実施しております。

また、国における公定価格の改定のほか、沖縄県独自の施策として保育士の正規雇用化や年休取得、休憩取得及び産休取得の支援事業などの処遇改善にも努めております。

更には、保育士等が、なお一層、専門性と資質の向上を図るために、キャリアアップ研修や保育スキル向上研修等を実施しております。

これらの施策を効果的に進めていくためには、県、市町村と貴連盟をはじめとした保育関係団体の皆様が、これまで以上に緊密に連携し、取り組んでいくことが重要であります。

沖縄県私立保育園連盟におかれましては、会員相互の結束のもと、本県における保育の更なる質の向上に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度 受賞者紹介

厚生労働大臣表彰



大城 栄子
(ときわ保育園)
長田 克子
(ふたば保育園)

知事顕彰



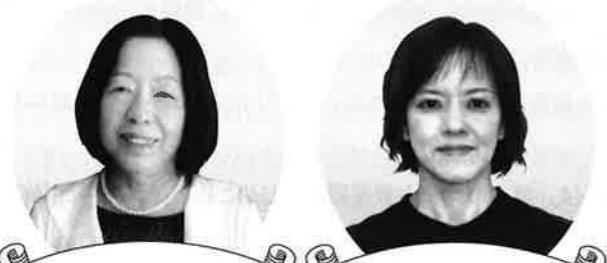
渡真利 望
(コスモス保育園)

全私保連表彰 保育功労賞



岸本 恵美子
(聖ルカ保育園)
諸見里 安智
(みはら保育園)
長嶺 久美子
(港川保育園)

全国保育協議会 会長表彰



喜屋武 恵子
(かりゆし保育園)
嘉陽 理子
(たんぽぽ保育園)

全国保育協議会会長表彰 特別永年勤続表彰



嶺井 政史
(すだつ羽地保育園)

沖私保連 新年交流会

令和2年1月16日(木) ホテルロイヤルオリオンに於いて、一般社団法人沖縄県私立保育園連盟新年交流会が催され、会員や日頃お世話になっている来賓の方々、関連業者の皆様がご列席下さり、総勢140名余の出席者が一同に会して交流を深めることができました。

はじめに主催者挨拶として、県私保連仲地賢会長より、「保育の無償化や子ども・子育て支援制度5年目の見直しがなされるなか、国への要望にお力添えをくださった国会議員や、毎年行っている『よい良い保育のための署名運動』が功を奏し、令和2年度の予算要求が通ったことは大変喜ばしい。今後も保護者の期待に応えられるよう頑張っていきたい」との挨拶がありました。その後、子ども生活福祉部長大城玲子 代理 名渡山晶子氏、那覇市長城間幹子氏より来賓挨拶を賜り、待機児童解消の目標先送りもあったが、今後も早期の待機児童解消に向け尽力していきたいとのお話がありました。

オープニングでは、さんご保育園職員によるかぎやで風が披露され、沖縄県社会福祉協議会常務理事の嘉陽孝治氏による高らかな乾杯のご発声のあと、会場全体で活発な交流が行われ賑わいました。

その後、令和元年度の受賞者紹介があり、余興では保育士演劇集団「新風」の演舞のほか、各ブロックからの余興などもあり、会は終始楽しく和やかな雰囲気の中で進められました。出席者同士が親睦を深め、今後の保育に対する思いを共有し合うことできた新年交流会となりました。



沖私保連会長 仲地 賢
名渡山晶子氏
城間幹子那覇市長
嘉陽孝治氏
上原直先生
司会お疲れ様でした!



受賞者集合写真
受賞者代表挨拶 岸本恵美子氏
かぎやで風
北部ブロック
中部北ブロック
華麗なダンスを披露



中部南ブロック
那覇ブロック
南部ブロック
閉会挨拶 長嶺久美子副会長
受付 総務部の皆さん
保育士演劇集団『新風』



会場の様子

各ブロック長 挨拶

【北部ブロック】

北部ブロック長 當銘 巧

昨年からの北部ブロックの様々な行事や私保連まつりを終え、ホッと一息ついている今日この頃。これまでを振り返り感じた事は、こんな私でも何とかブロック長をやってこれたんだ…という感じです。もちろんそれは、3役の園長先生方をはじめ、団結力抜群の北部ブロック加盟園の皆様の御協力を頂きながらないと成しえなかつた事。そして、私の留守の度に保育園を見守ってくれた我が園のスタッフにも…本当に皆様には、感謝しかありません。

また、理事としてこの期間は、色々な経験・勉強をさせていただき、自分自身大きく成長する事が出来ました。その中の様々な人との出会いは、今後の財産となり得るでしょう。すべての皆様に心から感謝致します。ありがとうございました。

【中部北ブロック】

中部北ブロック長 勝連 民人

中部北ブロックは、沖縄市、うるま市、読谷村の58園が加盟しています。初めてのブロック長なので、不安もありましたが、園長先生たちの、ご指導、ご支援、ご協力のおかげで活動できますことに、感謝申し上げます。昨年の第十七回私保連まつりでは、うるま市民芸術劇場及び生涯学習・文化振興センターゆらぐにて、うるま市長挨拶、うるま市内園児によるエイサー披露、講演会、園の逸品展示やふれあい動物園もあり、保育士演劇集団「新風」や地元中高生の肝高の阿麻和利もありました。中部北ブロック地域内開催であり、園長先生たちの、たくさんのご支援、協力をいただいたおかげで、まつりは大盛況だったと思います。ありがとうございました。この経験を励みに今年も残された任期を頑張っていきたいと思います。

【中部南ブロック】

中部南ブロック長 上間 浩也

沖私保連各会員の皆さん「イッペーイイ正月（ショウガチ）ダヤビル」

中部南ブロック長（愛和保育園）の上間でございます。

2年前にブロック長及び沖私保連の理事を拝命いたしまして、ただひたすら走り続けてきた感があります。

しかしながら、その役柄が人を成長させるもので、各園の園長先生、保育士の方々そして本当に可愛い保育園のこどもたち、多くの出会いと感動をいただきました。

60才をして保育の世界に入り、こんなに楽しく・夢がいっぱいのお仕事をさせていただける事に日々感謝・感謝であります。

変わり種の私ですが、これからも「仕事は一生懸命」「遊び：趣味は死に物狂い」「酒は命がけ」でブレないボクで在り続けたいと思いますので、今後ともユタシク・ユタシク!!

【那覇ブロック】

那覇ブロック長 赤嶺 朱美

2019年度の那覇市園長会の活動の大きなものとしては、那覇市社会福祉法人立保育園保護者連合会と共に給食費無償化や保育士待遇改善について、行政へ陳情書を提出したことです。まだまだ思うような回答はありませんが、今後も声を上げ続けます。国の保育制度が変わっていく中、ブロック長として毎月の理事会に出席し、会長はじめ諸先生方のお話を伺うことや、行事等の裏方をすることで得るものがたくさんあります。その学びを会員の皆さんに上手く伝えられないこともあるかと思いますが、残る任期、黄金ん子達の健やかな育ちを支えるための私保連の活動に、微力ながら努めてまいりたいと思います。

以前、玉城顧問がお話下さった先人の教え「陰徳儲きり」という言葉が胸に響いています。私もそうであるよう努力したいと思います。これからも私保連でたくさん学びたいと思いますので、皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。

【南部ブロック】

南部ブロック長 金城 友枝

ブロック長という大役を任され理事会に参加していましたが、ブロックの皆さんへの情報共有ができていたか反省することばかりではありますが、仲地会長をはじめ理事役員の皆さん、ブロック役員の皆さんに支えられブロックの活動報告ができそうです。

2019年度の大きな活動は「私保連まつり」でした。南部ブロックは、前年度に続きブロック開催希望もありましたが、全体開催になったことで、ブロックの皆さんへの保育に対する熱い思いをどのように伝えられるかと役員会で何度も集まり話し合いをしてきました。結果「輝く笑顔・楽しい保育」をテーマに南部ブロック各園の逸品が揃い、笑顔を結集することが出来ました。南部ブロックの活動を振り返って見ると「保育者のつどい」では「保育者が元気・笑顔でこそ子どもが元気！」をテーマにお笑い講演会も開催できました。初めてのことだらけで大変なことも多々ありました。私自身ブロック長を務めさせていただく中で皆さんと一緒に活動させていただき成長することができました。ありがとうございました。

【先島ブロック】

先島ブロック長 山盛 元

昨年の5月からの令和があつという間で、季節が過ぎる早さに驚いております。宮古島市・石垣市からなる先島ブロック代表をこの2年間務めさせていただきました、やしの実保育園の山盛です。

2019年度の活動報告としては、宮古島市・石垣市とともに、定期的な園長会および、数回の講演会や研修勉強会を実施し、地域内の情報共有や、保育の質・園運営における課題への勉強を行いました。

私保連研究発表会では、石垣から緑ヶ丘保育園が先島代表として、地域の文化を子ども達に伝えることの大切さについての発表を行いました。

保育の無償化という大きな変化がありましたが、時代や社会と共に変わりつつも大切にしたいことは何なのかをそれぞれの園が改めて考えさせられる大変な1年になったことかと思います。そんな状況においても、目の前の子ども達（=未来への宝物）をまずは大切にしていくことが一番重要なことなのかなと私自身は感じた2019年でした。

大いに賑わった「私保連まつり」

令和元年11月2日（土）、うるま市民芸術劇場燈ホール・響ホールにおいて、「めざそらの子も輝ける社会の実現を築こう 子育てを楽しむ文化を」をテーマに、第17回私保連まつりが開催され、延べ1,700名を超える保育関係者や保護者が参加しました。

オープニングでは、うるま市のあかな保育園とすこやか保育園の園児（5才児）による仲順流り、唐船ドーイが披露され、33名の子ども達の元気一杯なエイサーに、観客も自然と笑顔になり会場が盛り上がりました。

開会式では、県私保連 仲地賢会長のあいさつと、来賓からは、沖縄県知事玉城デニー 代理 沖縄県子ども生活福祉部子ども福祉統括官 名渡山晶子氏、うるま市長 島袋俊夫氏、沖縄県社会福祉協議会会长 湧川昌秀 代理 常務理事 嘉陽孝治氏より祝辞を頂きました。

その後、第17回私保連まつりのポスター表彰式がおこなわれ、応募作品の中から、咲く原保育園の保育士 前田香織さんの作品が選ばれ、表彰されました。

その後のアトラクションでは、保育士で結成された演劇集団「新風」の演舞が披露され、スピード感あふれる演目の数々と、力強い演舞に圧倒され、その表現力の素晴らしさに会場から大きな拍手が送られました。



名渡山 晶子 氏



島袋 俊夫 氏



嘉陽 孝治 氏



オープニングエイサーの様子



沖私保連会長 仲地 賢

また、芸術劇場隣りのゆらぐ会場では、園の逸品展示、動物と触れ合えるふれあいコーナー、ピエロバルーン、遊具で遊べるコーナー、業者展示ブースや屋台など、親子で楽しい時間を過ごせるようなコーナーを設け、多くの家族連れが来場し、会場は大いに賑わっていました。



ポスター表彰式



保育士演劇集団「新風」

午後の部からは、響ホールにて私保連のあゆみのDVDが上映され、その後、うるま市の中高生35名による現代版組踊「肝高の阿麻和利」（特別ショートバージョン）が上演されました。舞台上では、少年少女の透き通る歌声と、雄大な曲に合わせた活気ある舞踊、表情豊かな演者と素晴らしい演出により、観客を古の時代に誘ない、心震わせる感動がありました。

記念講演では、「この時代の家庭と子育てに必要なこと」と題して、ラジオパーソナリティの金子耕式氏にご講演いただきました。講演の中で金子先生は、子どもを健やかに幸せに育てるために必要なものは愛情であり、愛情がないと肉体的に生きられないということを、過去の実験事例を挙げながらお話ししてくださいました。また、日本は世界でも、子どもの自己肯定感・幸福度ランキングが低く、今の日本では、親がどんなに子どもに愛情を感じっていても、それが子どもに伝わっていないことが多く、それが自己肯定感の低さにつながっていると指摘して下さいました。そして愛情を伝えるためには、親と子の「時間と感動の共有」が大切であり、

忙しい日常生活の中でも子どものために時間を割き、共に過ごす時間を増やすことで、子どもは自分がどれだけ価値があるか、いかに愛されているかを感じるのであり、それによって自己肯定感も高まり、良好な親子関係にもつながるとお話しして下さいました。子どもの心が愛情で満ち溢れると、それを他人に分け与えるように思いやりが生まれ、逆に愛情が不足すると、心には怒りが湧き、それを他人にぶつけるようになるということも、松本智津夫元死刑囚の子ども時代を事例に挙げながら、お話しして下さいました。

他にも「時間と感動の共有」の重要性について、様々な実例を示しながらお話しして下さり、子どもの心は親の接し方によって大きく変わっていくのだと、本講演を聞いて改めて強く感じました。

燈ホール、響ホールのロビーでは、保育制度についてのパネル展や県内外各方面の著名な方々から寄せられた保育士への応援メッセージが展示され、お一人お一人の心のこもったメッセージに励されました。閉会式では私保連まつり宣言案が読み上げられ、満場一致で採択され閉会となりました。

児童虐待が深刻な社会問題となっている今、全ての子どもが健やかに幸せに暮らせるよう、まつりのテーマである「子育てを楽しむ」風土と社会全体で子育てを支援できるような取り組みを目指して、参加者が心を一つにした大会となりました。



金子 耕式 氏による講演



保育制度等についてのパネル展



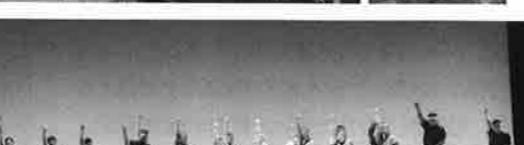
ゆらぐ中庭の様子



保育士への応援メッセージありがとうございました。



響ホール・燈ホール



現代版組踊「肝高の阿麻和利」

ゆらぐの様子
(園の逸品展示)

予算対策部要請活動報告

去った令和元年11月26日(火)(公社)全国私立保育園連盟 令和元年度第2回予算対策委員会に参加。全国各地にて10月末まで展開した署名を、尾辻秀久参議院議員(元厚労大臣)を通じて内閣総理大臣宛提出。尾辻先生より「毎年度子どもたちのために、しっかり頑張ってほしいとの声をしっかりと受け止め皆様と共に尽力していきたい」と挨拶があり、続いて有村治子参議院議員(元少子化担当大臣)より「待機児童問題は勿論のこと、少子化に伴う過疎地の保育園の在り方についてもしっかりと考えていただきたい」と挨拶があった。

●要請活動参加者

仲地会長、長嶺副会長、仲間総務部長、田仲予対部長、兼島南部ブロック役員、當間予対部役員

●要請先

【参議院議員会館】高良鉄美氏(本人対応)、伊波洋一氏(本人対応)

【衆議院議員会館(第二)】宮崎政久氏(秘書対応)、屋良朝博氏(本人対応)、國場幸之助氏(秘書対応)

【衆議院議員会館(第一)】赤嶺政賢氏(本人対応)、下地幹郎氏(秘書対応)



高良鉄美氏(本人対応)



伊波洋一氏(本人対応)



屋良朝博氏(本人対応)



宮崎政久氏(秘書対応)



國場幸之助氏(秘書対応)



赤嶺政賢氏(本人対応)



下地幹郎氏(秘書対応)



保育士の声

『保育士になって…』

益野 紗乃 (杉の子保育園)

私は保育士になるつもりもなく、ただ将来自分の子育てに役立てばいいな…というだけで短大に通っていました。実際、実習を受けても「子どもは好きだけど、仕事としては自分に向いていないのかな?」と思い、短大卒業後は他の資格を取り、全く違う仕事に就いていました。そんな時、知り合いから「保育士が足りないからやってみない?」声をかけて頂き、「せっかくしてがんばっていきたいと思います。

資格もあるんだから一度はやってみようかな?と軽い気持ちで働き始めました。でも実際の保育現場は思った以上に大変で、人の子どもを預かる大変さ、保護者との関係など葛藤する日々でした。でも、私は園長先生を始め、仲間の保育士達に恵まれ、保育士として充実した日々を送りながら16年も続けられてきました。今も、「自分が保育士に向いているのかな?」と考えさせられる事もありますが、子ども達と関わり、成長を見守っていく保育の仕事に誇りを持ちこれからも保育士としてがんばっていきたいと思います。



『懐かしい笑顔』

金城 三奈子 (こくら保育園)

こくら保育園では「6年生あつまれ~!」「二十歳の集い」という恒例行事があり、卒園した園児の中学生進学と成人を祝う会です。「6年生あつまれ~!」は小さい頃の面影を残した子どもたちが、久しぶりの保育園に少し照れながら来てくれます。卒園してそれぞれ違う校区へ就学した子どもたちが久しぶりに友だちとの再会を喜び、中学校への期待と夢を語り、保育士と保育園時代の話題に花を咲かせます。

「二十歳の集い」ではすっかり大人になった子どもたちが目標を持って進学、就職をして着実に自分の人生を歩んでいる姿に目頭が熱くなります。中には結婚、出産をして親になった子もいて、それぞれの近況を聞きながら6年生あつまれ~!と同様に保育園時代の思い出話に花を咲かせ、笑いと感動の話が飛び交い和やかな会となっています。卒園をした子どもたちの成長した姿が見られるのも保育士を続けてきたお陰と感謝しながら仕事に誇りを持ち、今後も頑張っていきたいと思います。そろそろ今年度も「6年生あつまれ~!」と「二十歳の集い」の時期が近づいてきました。また懐かしい笑顔に会えるのが楽しみです。

『子どもの中の「自然」に寄り添って』

稻嶺 由子 (聖マルコ保育園)

保育士としての経験を重ね、今年度初めて0歳児の担任になり半年以上が経ちました。今まで周りから静かに働きかけられていた子ども達がハイハイやよちよち歩きが始まり、自分の意思で自由に移動して歩けるようになりました。時には追いかげずに様子を見ていると、足を止め何度も振り返り自分を見守っている人の存在を確かめではまた一步踏み出しています。本園の「子どもの姿をよく観察し謙虚に学ぶ」という志は、子どもの中の自然に寄り添った保育であり「待つ」事の大切さは植物の生長に似て急がず焦らず、そこが居心地の良い場所、空間でなくてはならないと学びました。

英語の「ワンダフル」という言葉は、「素晴らしい」という意味の他に「驚き」というニュアンスも含まれているそうです。自分で選び、出来た経験を積み重ね、自信をもって歩み始める0歳児の力は、私にとってまさに驚きに満ちており素晴らしい。保育士としての育ちも子ども達、職員と共にある事に感謝し、今日も子ども達と一緒に、幸せの土台作りを楽しく築いていきたいと思います。

『保育士になって』

野下 桃世 (のびっ子保育園)

幼いころから自分より下の子の世話をするのが好きだった私に「保育士」という職業を教えてくれたのは母でした。それから少しづつ保育士に興味をもち、将来の夢となり、現在保育士として働いています。

働き始める毎日が楽しく、先輩方にご指導頂きながら学び、経験を重ねることができました。しかし子ども達の成長を見守ることにやりがいを感じると同時に子どもの命を預かる責任の重さに正直怖さを感じ、いちど本気で保育士を続けるかと思いつぶつ落ち込んだ時期がありましたが、子ども達の笑顔や成長を感じた時の感動は何よりも嬉しいもので私の励みになりました。まだまだ未熟な私は失敗や反省も多いのですが、子ども達の笑いが絶えない安心して過ごせる保育を目指し、これからも頑張っていきたいと思います。



『幼いころからの夢』

安里 紀代乃 (聖マルコ保育園)

私は、物心がついた時から保育士になりたいと思っていました。生後4ヶ月で保育園に入園し、卒園するまではほとんど「行きたくない」と泣いたりする事は無かったそうです。私の記憶でも、保育園へ嫌々しながら登園した記憶は無く、むしろ保育園へ行くことが好きでした。毎日、大好きな友達や先生と遊ぶことができ、とても楽しかった思い出があります。そこから、大好きな保育園で働く先生になりたいと思うようになりました。又、年下のいとこなどが産まれ、自分より小さい子と関わることがとても楽しく、会うたびにどんどん成長し、歩けるようになります。私の名前を呼んでくれるようになったりという姿にとても嬉しかったのを覚えています。中学生、高校生と成長していくに連れ、保育士になりたいという思いは強くなりました。そして短大で保育を学び、今年の4月から保育士として働くことができました。

1歳児の担任をしてみて、今はまだ大変な方が勝りますが子ども達の可愛い笑顔に癒されています。子どもとの関わりだけではなく、保護者との関わり方もとても大事になるということを実感することができます。子ども達と共に自分も成長していく、一人でも多くの子の大好きな先生になれるように頑張っていきたいと思います。

かばんを手に会議へ出かける園長先生を見て、庭で遊んでいた年長の男の子が駆け寄ってきて、自分の虫かごを見せながら昆虫の説明。説明が終わったら「行ってらっしゃ~い。頑張ってきてね！」と園長先生にエールを送り、車に乗り込むまで手を振り続けるのでした。

お芋掘りでの出来事。数珠なりになったお芋を掘り当てたAくん(4歳児)。「これがお父さん芋でしょう、これがお母さん芋。そしてこれが赤ちゃん芋…お芋の仲良し家族だよ！」可愛らしい表現に癒やされました。

水あそび…Kくんの海水パンツは、お魚模様。赤い縞模様はグルクン、白っぽいのはタマン、ピンク色はアカマチ。ぼくはこのお魚たちと水遊びのプールで、あそぶのだ。

トイレで4歳児の女の子二人が泣きながら言い合いをしていました。その理由を聞いてみると…
Eさん：「トイレしない（おしっこしない）」、Hさん：「トイレある（トイレはあるよ）」との言い分が…
EさんはおしっこがしたくないのでHさんに「トイレしない」と言ったが、HさんはEさんのために「トイレはあるよ」と教えたかったのでトイレの場所を指している。言い合いになった理由を聞いて言葉って難しいと思いつつ、二人のやりとりがかわいくて笑ってしまいました。

5歳のつぶやき
5歳児が保育士の肩もみをしているところに3歳児の男の子が寄ってきて「せんせー誰かがうしろでみもみもし〜」と言ったので振り返ると…「もみもみ」を「みもみも」と思っていた様子。「もみもみしているんだよ～」と笑ってしまいました。

食事中おしゃべりをして食事がすすまないYちゃん(3歳児)との会話
保育士：「Yちゃん、ゆんたく（おしゃべり）～しないでご飯食べて」
Yちゃん：「ゆんたく～はだんぱち屋（美容室）でするんでしょ？」
保育士：「誰が言ってたの？」
Yちゃん：「おばあちゃんが！ ゆんたく～はだんぱち屋～でって言ってた。」思わず大爆笑の保育士でした。

4歳児の子ども達との会話
園庭で砂遊び中、園舎の台所からいい匂いがしてきました。
Aさん：「あ！なんかいい匂い！お昼ご飯の匂いかな～？」 Bさん：「きっとつけ（煮付け）だよ～」
Bさんはきっと煮付け料理を知ってるんだろうなあ。その日の帰り、Bさんのお母さんにお伝えすると「朝食、煮付けだったんですよ～ちゃんと覚えてたんですね」と嬉しそうにお話されていました。食卓で豊かな会話が育まれているのかなととてもほっこりした気持ちになりました。

いつも郵便物を取ってくれる年長の男の子。ポストから取って副園長先生に持ってきてながら「今日は雨が降って濡れているけどごめんね～」と。受けとった副園長先生は「大丈夫よ。いつもありがとう」というほのぼのとした会話が聞こえました。



秋の光景



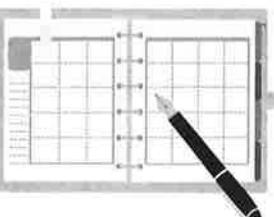
2019		2020	
10月	11月	12月	1月
31日 (水) 全国事業部長会議		2日 (月) 研修部会	6日 (月) 仕事始め センター新年会
	1日 (金) 私保連まつりリハーサル	9日 (月) 三役会	10日 (火) 理事会
	2日 (土) 私保連まつり	19日 (木) 広報部会	26日 (木) キャリアアップ研修会 (幼児)
	4日 (月) 県合同保育就職説明会	27日 (金) 仕事納め	
	8日 (金) 研修部会		
	11日 (月) 予対部会		
	12日 (火) ~ 15日 (金) 九州三団体会		
	15日 (金) ~ 17日 (日) キャリアアップ研修 (保健衛生)	2020	
	18日 (月) 予対勉強会	1月	
	19日 (火) 三役会 理事会	6日 (月) 仕事始め センター新年会	
	20日 (水) 子ども子育て会議 保協会議	10日 (金) 保育三団体	
	22日 (金) 広報部会	11日 (土) // 中部北園内研究発表会	
	25日 (月) 危機管理研修	15日 (水) 三役会	
	26日 (火) 予算委員会 (東京)	16日 (木) 理事会 新年会	
	27日 (水) // 青年会議定例会	18日 (土) 南部園内研究発表会	
	28日 (木) 県議会、県知事請願活動	30日 (木) 広報部会	
		2月	
		1日 (土) 保協大会	
		2日 (日) //	
		10日 (月) 三役会	
		12日 (水) 理事会	
		20日 (木) キャリアアップ研修会 (幼児)	

お詫び

私保連だより139号の沖縄県私立保育園連盟保育研究大会において記載漏れがありました。

三分科会『保育園から地域に発信できることは？』
～地域に根ざす園の取り組み～ 新島保育園 (南部ブロック)

新島保育園、その他関係各位の皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。
深くお詫び申し上げます。



沖私保連の動き



編集後記



今号は盛沢山。12Pから16Pに増頁し、誌面の向こう側にいる読み手の皆さんのが“読みたい”と思ってもらえるような紙面づくりを心がけ編集作業を行っている。これからも広報部として私保連の思い、活動の様子、各保育現場の思いを鮮度よくお伝えできるよう、部員の先生方のお力とお知恵をお借りしながら取り組んでいきたい。個人的には心と体の健康のために新たな目標を見つけたいと思案中!今年もよろしくお願ひいたします。(理子)

最近、血圧が高くなってきた。健康のために運動をはじめるも2週間で心折れてしまう。“継続は力なり”というが、継続するための力はどこからくるんだろう。(モリモリ)



子どもはいつの時代でも無邪気でかわいいなあと思いつつも、つぶやきの中にやっぱり「今」の子どもの姿が垣間見ることができました。(宮)

今年も残りわずか。保育現場はいつも子ども達の笑顔と愛情あふれる保育士が忙しそうに子ども達に関わる姿にホッコリする。この子ども達をどんな大人に育てるかは園全体の役目。責任重いなあ。今日も美味しいおやつをいただきながら終わりました。ありがとうございます。(m・m)



私たち「観光」と「交流」で地域社会に貢献します。

One Two Smile OTS 沖縄リスト

本社:那覇市松尾1-2-3

営業本部 販売部:那覇市金城1-12-17
TEL (098) 857-2222

りゅうせき フロントラインで訪問保守 はじめました!

CoDMON 保育園業務 支援システム コドモン

園務の効率化! 保育園の課題ICTで解決!

全国導入実績 3,000園以上

保育者への一斉連絡 翌営園管理 国行事写真 販売 職員シフト 作成 指導案 書類作成

株式会社りゅうせきフロントライン 正規代理店

TEL (098) 874-6665

幼い胸に美しい夢と感動を

劇団 飛行船

<http://www.hikosen.co.jp>

■〒530-0047 大阪市北区西天満4-7-3-4F Tel. 06-6364-3769

【取扱い】

絵本、砂場メンテナンス、
保育用品、室内・園庭遊具など
♪なんでもご相談ください♪

TEL/FAX 098-927-6433

担当:島袋 康平

沖縄科学教材社 〒902-0073 那覇市上間366-1

AIG AIG損保

園児総合
保障制度

キッズガード

(商品名: 子ども総合保険)

健やかなお子様の成長のために…

☆その他、施設長・職員の皆さまへの
福利厚生の保険も扱っています。

お問い合わせは下記連絡先までどうぞ。

引受保険会社

AIG損害保険株式会社

沖縄支店: T900-0015 那覇市久茂地1-12-12
ニッセイ那覇センタービル3F
TEL: 098-862-2174 FAX: 098-863-0960

風邪の予防にアロマ

ブリーズブレンド 人気 No.1



お客様の声(県内保育園様より)

保育園でブリーズブレンドを焚いています。
インフルエンザ流行が聞こえ出たのですが、
当園では今日現在インフルエンザの発症が
ないのです。アロマの効果すごいです。

販売価格(税込)

10ml 3,080円 / 30ml 7,150円

*私保連割引をご用意しています。

詳しくは、下記担当者までお問い合わせください。

沖縄アロマ ペタルーナ

TEL.098-943-6550
FAX.098-861-5177

<http://petaluna.com/> (担当:小川、屋宜、伊佐)

保育園厨房機器・厨房用品全般
食器洗浄機・食器消毒保管庫等

(株) 盛厨房設備 リサイクル厨房館

〒901-2122 浦添市勢理客2-15-1
TEL: (098) 878-3182 FAX: (098) 874-2405



OIS

沖縄県私立保育園連盟推奨企業
導入から運用サポートまでお任せください!

沖縄情報システム株式会社



ひかりのくに株式会社 沖縄営業所
TEL.098-889-4339 FAX.098-889-1808
okinawa@hikarinokuni.co.jp



取扱: 幼児の月刊絵本・教材・楽器・積木
園児服・什器・備品・園庭遊具 他

未来の子供たちへ
絵本が育てる子供の心 チャイルドブック
明日の園環境づくりを応援します

株式会社 チャイルド本社
沖縄営業所

〒901-0203 沖縄県豊見城市長堂144-2
(TEL) 098-856-8630 / (FAX) 098-856-8635

RICOH
リコージャパン株式会社



園および園児を さまざまなりスクから サポートします

園経営には、さまざまなりスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、

園経営はもちろんのこと、園児をとりまくりスクに関する

各種保険を取り扱っております。



ほいくのほけん

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」
「特別保育事業賠償責任保険」
など、園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する共済制度
(総合生活保険(こども総合補償))です。
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

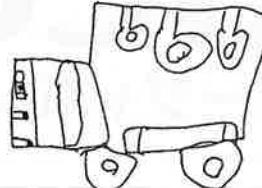
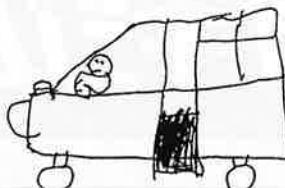
〈連絡先〉 公益社団法人全国私立保育園連盟指定
東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保険(こども総合補償)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



18-TC01976 2018年11月作成